

# opentelemetry-goとGCPでパフォーマンス解析



Press Space for next page →





# 自己紹介

- 📝 飯野陽平 ([wheatandcat](https://www.wheatandcat.me/))
- 🏢 フリーランスエンジニア (シェアフル株式会社CTO)
- 💻 Blog: <https://www.wheatandcat.me/>
- 🛠️ 今までに作ったもの
  - [memoir](#)
  - [ペペロミア](#)
  - [Atomic Design Check List](#)

# OpenTelemetryとは

- OpenTelemetryは、オープンソースの**オブザーバビリティフレームワーク**
- 運用しているアプリのパフォーマンスや健全性が正常な状態か判断するために使用する情報を**テレメトリデータ**と呼ばれている
- テレメトリデータは主に3つのカテゴリに分類される
  - ログ
  - メトリクス
  - トレース
- OpenTelemetryは、それらのテレメトリデータを収集するためのベンダーに依存しないAPI、ソフトウェア開発キット(SDK)、その他のツールを提供している

- [Learn More 1](#)

- [Learn More 2](#)

# opentelemetry-go

- リポジトリ: [opentelemetry-go](#)
- OpenTelemetryは、OpenCensus（+ Stackdriver）、OpenTracingのプロジェクトの正式な後継版
- 検索時に以下のリポジトリで実装されたものもヒットするが、これから実装するならopentelemetry-goが推奨なので注意
  - [opencensus-go](#)
  - [opentracing-go](#)

# 対応のパッケージのサンプル

- OpenTelemetryのGitHubに言語ごとにリポジトリが作成されている
  - <https://github.com/open-telemetry?q=go&type=all&language=&sort=>
- Go言語なら以下を確認
  - [opentelemetry-go-contrib](https://github.com/open-telemetry/opentelemetry-go-contrib)
  - Goのフレームワークなら以下を確認
    - <https://github.com/open-telemetry/opentelemetry-go-contrib/tree/main/instrumentation/github.com>

# 実装してみた①

- 実際にプロジェクトにopentelemetry-goを実装してみた。
- 構成は以下の通り
  - プロジェクト: memoir-backend
  - フレームワーク: gqlgen
  - ベンダー: Cloud Trace
    - 最初はDatadogのAPMを想定していたが、Cloud Run For Managerをサポートしていなかったので💧、Cloud Traceで実装

# 実装してみた②

- PR
  - <https://github.com/wheatandcat/memoir-backend/pull/128>
- 以下を解説
  - gqngenのトレースのハンドリングの解説
  - Cloud Traceの出力のデモ

# Cloud Traceを実装してみたの感想と課題

- トレース情報が可視化されて、各APIの処理速度を直感的にわかるようになった
- 今回のプロジェクトはAPIの数も少ないのでトレース情報のみでも十分に解析可能だが、以下のようなケースでは別のアプローチを考える必要がある
  - トレース情報が大雑把すぎる。具体的に遅い処理を検知したい
  - APIや処理数が膨大で漠然と全体的に遅い
  - ユーザーによって処理が遅い
- 上記のケースでは[Cloud Profiler](#)が有効なので紹介



# Cloud Profilerとは

- Cloud Profilerは、本番環境のアプリケーションからCPU 使用率やメモリ割り当てなどの情報を継続的に収集できるサービス
- トレースのような大雑把な情報は出力できないが、ピンポイントにボトルネックになっている処理の検知が行える
- 料金は無料なので、取り敢えず実装しておいても損は無さそう

[Learn More](#)

# 実装してみた

- 以下を参考に実装
  - <https://cloud.google.com/profiler/docs/profiling-go?hl=ja>
- 以下を解説
  - Cloud Profilerのデモ
    - memoir-backendは処理がシンプル過ぎて、解説向きの情報が無いので以下で解説
  - 以下を参考に実際の利用方法の解説
    - [チュートリアル: Go アプリの最適化](#)

# おまけ

- 今回、実装までは行わなかったが、今回紹介したCloud TraceとCloud Profilerなどの情報をまとめて、Cloud Monitoringでアラートもできそう
  - <https://cloud.google.com/architecture/integrating-monitoring-logging-trace-observability-and-alerting?hl=ja>
- Cloud Monitoringの説明は以下を参照
  - <https://cloud.google.com/monitoring/monitor-compute-engine-virtual-machine>

# まとめ

- OpenTelemetryは現状デファクトなので、理解しておいたほうが良さそう
- パフォーマンス解析のアプローチについて理解できた
- 早くDatadogのAPMがCloud Run For Managerをサポートして欲しい
  - GKE構成にすれば使えるけど、個人プロジェクトで、そこまで管理コストをかけたくない💧

**ご清聴ありがとうございました**